

5月25日(月)

## 魚か人間か

聖書朗読 ヨハネ21:15~19

私は祈っています。あなたがたの愛が……いよいよ豊かになり、

ピリピ1:9

ガリラヤ湖畔の船から引き上げられたばかりの「153匹」の山積みになった魚をイエス様が指差している様子を想像します。もしかして、ペテロは「大漁です!」としか言えなかったかもしれませんね。

イエス様にはこれ以上になさるべき大切なことがおありでした。炭からは煙が立ち上り焼きたての魚とパンが整えられています。パンと魚を食べることは取り立てて変わってことではありません。ペテロはイエス様はこれと同じ食事を増やされて五千人に振る舞ったことを思い出しました。空腹な人のお腹を満たすのか、イエス様のもとに行きましょうと促すのか、と言うことです。

イエス様は、将来のことを話そうと思ってらっしゃいました。そしてペテロの忠誠心を知りたかったのです。彼が魚を捕る漁師に戻りたいのか、今では11人になった弟子のリーダーになる心つもりがあるのかを。漁師を選ぶであろうと思われました。「あなたはわたしを愛していますか」とイエス様は3回お尋ねになりました。「あなたはわたしを魚や船よりも愛していますか」とも取れるでしょう。

ヨハネの福音書は、ペテロはイエス様に3度聞かれたので心を痛めたと言っています。私たちは皆同じように感じるでしょう。しかし、イエス様は私たちのことを本当によくご存知なのです。

讃美歌 248

祈り 親愛なる神様。愛することがどういうことなのか模範を示してくださいました。私たちはあなたが私たちにしてくださったことによって、理解できます。私たちはしっかり立つことができるように犠牲を払ってくださいました。イエス様という人間の形になられて地上で生きてくださいました。それを忘れずに私たちも他者との関わりの中でイエス様のように生きることができるようになります。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ブルース・W・ローグ

カルフォルニア州 マーセド

## 今日の日

2020年5月25日～5月31日

翻訳 ハンコック・真由美

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

5月26日(火)

## 待ち望む

聖書朗読 使徒1：1～5

天の父はご自分に求めるものたちに聖霊を与えてくださいます。

ルカ11：13

私は高校の教師ですが、高校生は高校に入ったやいなや卒業する日を待ち焦がれます。

使徒1章の4節と5節の弟子たちも同じような思いでいたのではないのでしょうか。聖霊が、人生や宣教に力を与えるということを見てきました。そして主の復活も見ました。彼らが同じ神の霊に満たされるのは、それほど先のことではありません。しかし、待ちきれない思いでいたのではないのでしょうか。しかし、「待つように」とイエス様はおっしゃいました。

もしかしたら、あなたは何かを待っている只中にいるのかもしれませんが。創世記1章2節で神の霊がその水の面を動いていたようなことが、神様が何か新しいものを始めなされる時に起こります。

さて、私たちはどのように待てばいいのでしょうか。それは簡単です。お願いし、ただ待っていればいいのです。神様は私たちが神の霊の助けを求めることを望んでおられます。神様の約束は守られると期待してじっとしていればいいのです。

讃美歌 291

祈り 親愛なる神様。あなたの霊が私に力をくださって愛の働きをすることができますように。あなたがなされたいことを待ち望む時に、私の心を開いてください。

イエス様の御名を通してお捧げいたします。アーメン。

テキサス州 アビリン  
ジャン・K・シェルバン

5月27日(水)

## 祈りと聖霊

聖書朗読 ローマ8：25～27

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。ピリピ4：6

私は幼い頃「電気を使ってより良い生活ができるように助けてください」と祈ったと両親から聞かされました。この話が出るたびに皆で大笑いしました。それは、電気会社のスローガンでした。このコマーシャルを何度も聞いていたために、ふいに口から出てしまったのだと思います。大人の私たちであっても、自動運転のような祈りをしてしまい、心から祈るのではなくスローガンを言うような祈りになってしまうことがあります。

今日の聖書朗読箇所では、神様は人間の限界と弱さをご存知であられるとはっきり述べています。聖霊が「とりなしてくださる」と断言しています。(26節)このことは、何を祈ったら良いかわからない私は安心できます。私の思いには限界があります。聖霊は祈るべきことを教えて助けてくださいます。クリスチャンとして生きていくことは、一生のことです。神様はもちろんそのことをご存知で、ガイドとして私たちに内在する聖霊をくださり、忘れないようにと神様のみことばをくださり、イエス様の命をくださいました。

祈りは、私が大切にしている宝物です。日々の生活の中で祈りを中心として生きていきたいです。祈り、神様をほめたたえたと、神様への尊敬の気持ちと喜びで満たされます。私が祈りによって主に懸命に助けを求める、私の信仰の訓練をしてくれます。

神の霊の特別な導きなしに

逸れずに神の意志を行うことはできない

ジョン・オーウェン

讃美歌 280

祈り 天のお父様。イエス様をありがとうございます。イエス様の名前を通して祈ることができます特権を感謝します。今日祈る時、聖霊が祈りを導いてくださることを感謝します。あなた様の御心がなりますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

W・スコット・ウッドリー  
テネシー州 キングストン

5月28日(木)

## 御霊の律法

聖書朗読 ローマ8：1～5

なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理からあなたを解放したからです。  
ローマ8：2

「律法」と聞くと何を思い浮かべますか。規則、規制、法体系、憲法、法令、規範、または国法でしょうか。法律なしで人間が生きていくことは、難しいでしょう。

この地上で生きていく中で、いろんな法律は重要です。私たちを守ってくれますし、行動を促してくれます。そして、それが安全と安心に繋がります。私の一番上の孫が自動車免許を取得する年齢になったとき、道路の安全法の話をし、他の車を優先して運転するように言いました。彼が交通安全のルールに則って運転していることに感謝しています。「破壊的な」車と出会わないことを願っています。

霊的な破壊に至る「法律」もあります。しかし、神様のみことばは、人を「肉の律法」と「罪深い性質の律法」から「御霊の律法」に導いてくださいます。私たちは、主が御霊によって、毎日とりなしてくださっているので安心です。なんと心地よく、平和で、嬉しいことでしょう！

讃美歌 181

祈り 親愛なるお父様。聖霊の法律があることを喜びます。あなた様のこの世の初めからの計画に感謝いたします。神様ありがとうございます。イエス様ありがとうございます。聖霊様ありがとうございます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

W・スコット・ウッドリー  
テネシー州 キングストン

5月29日(金)

## 新しい生き方

聖書朗読 ローマ12：9～21

悪に負けてはいけません。かえって、善をもって悪に打ち勝ちなさい。

ローマ12：21

もし私があるのままだに自然に生きていくとしたら、イエス様に従うことに問題が生じます。ローマ12章9節から21節で、パウロは私たちに自然でありのままでない生き方にチャレンジするように勧めています。彼は自然ではない考えを書き並べました。他の人をほめること、物惜しみしないこと、寛容であること、お互いに平和に暮らすこと、悪いことをする代わりに良いことをするように。

パウロがくれたこのリストに従う元になっているものはなんでしょう。つまりは、それは新しい考え方と生き方です。この新しい生き方の動機となるものは、「神の恵みの目を通して見る」ということです。私たちはもはやこの世の考え方をしません。焦点の当て方が変わりました。ありのままの自然な状態ではなく、新しい心を持って神の家族の中に生まれ変わったのです。

あなたの考えの中で神の恵みが大部分を占めるようにすると考えを超えたことが起こります。それは私たちの動機を悪から善に変えます。私たちの行動の源はここにあります。神様は新しい思いもよらない祝福をくださるという 並外れたことをしてくださいました。それは自己中心の生き方から神中心なる生き方へと変えます。

讃美歌 446

祈り 全知全能なる神様。あなた様の善は並外れています。その善で私の人生を導いてください。

イエス様のお名前を通して。アーメン。

ラリー・ケイン  
テキサス州 ハイランドビレッジ

5月30日（土）

## 低カロリー生活 VS 光りにある人生

聖書朗読 エペソ4：17～32

肉体の鍛錬もいくらかは有益ですが、今のいのちと未来のいのちが約束されている敬虔は、すべてに有益です。  
I テモテ4：8

低カロリー、低脂肪、低糖など「低」という字をよく目にします。スポーツジムは盛況で、「体重を減らす」ことに多くの人を取り組み、スーパーの食品棚にはあらゆる種類の低カロリーの食べ物や飲み物が並べてあります。良いものがほとんどです。流行に左右されるものもあるでしょう。ダイエットには自己鍛錬が要求されます。そして、長期的にはその効果は一次的です。

私は、あるコメディアンが言った「ダイエット生活」の話が気に入っています。「私はクリスチャン・ダイエットをしようと思っています。好きなものを好きなだけ好きなときに食べるダイエットです。なぜなら、ここは自分たちの住むところではないから。」私もこのダイエットをしたいです。

「ダイエット生活」には良い点もあります。さて、「光る生活」というのはどうでしょうか。それはパウロがエペソ4章で述べている「新しい生き方」です。真実を語ること、憤りのコントロール、正直であること、困っている人への思いやり、励まし、親切、同情、赦しが強調される生き方です。「神が光の中におられるように、光の中を歩んでいる」人は、このように生きます。

体重を数キロ減らして、「綺麗になった」「スマートになった」と言われることよりも、真に義であり聖である神様のようにならせただけの「新しいあなた」になることの方が素晴らしいと思いませんか。私たちの長期的な目標は、「ダイエットしながら生きる」ことではなくて、イエス様という「光の中で生きる」ことなのです。

讃美歌 453

祈り 恵み深い神様。あなた様のひとり子のように生きることに目を向けるように助けてください。そうして、あなたに栄光を返すことができますように。  
光であられるイエス様のお名前によって。アーメン。

ベン・マーネス  
テキサス州 アマリロ

5月31日（日）

## ケガしたけれど生きている！

聖書朗読 エペソ6：13～17

悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。  
エペソ6：11

子供の頃よくエペソ6章の神の武具のイメージを思い描いていました。眩しく輝く日の光に照らされたピカピカの鎧と盾と、鋭く砥いである剣。全てが完璧です！

現実とはというと、神の戦士は厄介な戦いを強いられています。武具は、傷だらけで凹み錆び付いています。付着した血痕は敵のものだったかもしれませんし、あなたの血だったのかもしれませんが！霊の両刃の剣（ヘブル人4：12）を巧みに使うことでのみ、怪我することを避け、敵を遠ざけることができます。

私は以前警察官でした。防弾チョッキで、弾は防げるもののダメージは受けるとははっきり言われました。そのダメージとは、骨折、大火傷など想像を絶する痛みが伴う内臓へのパンチです。その「武具」は、救命防具となり、死に至る大打撃を和らげてくれるのです。防弾チョッキを着ていると、負傷することがあっても命は守られるのです。

神の武具も同じです。それは死に至らしめる悪魔の激しい攻撃に耐えてくれます。ピカピカの武具をまとった新しいクリスチャンが、いくつもの戦いを経た武具をまとった百戦錬磨のクリスチャンの脇に立っている様子を想像してください。私たちは戦いの中にいますが、私たちを守ってくれる武具は年季が入っています。負傷することがあってもキリストによって命は守っていただけるのです。

讃美歌 384

祈り 親愛なるお父様。大変な霊的な戦いで防御して下さりありがとうございます。私たちは、この戦いで罪を犯し、あなたを悲しませ 負傷しています。  
キリスト様によって生かされていくことを感謝しつつ、その方のお名前によってお祈りします。アーメン。

ダン・ペイトマン  
テネシー州 フェアビュー